

専任教員の教育・研究業績

所属 教育学部	職名 教授	氏名 岸田 正幸	大学院における研究 指導担当資格の有無	無	
I 教育活動					
教育実践上の主な業績		年月日（期間）	概要		
1 教育内容・方法の工夫（授業評価等を含む）					
2 作成した教科書、教材、参考書					
『教育行政学』教材作成		平成29年9月～平成30年1月	『教育行政学』講義のための教材作成		
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等					
日本教育大学協会全国家庭部会大会での講演		平成25年8月20日	教員養成・採用・研修の一体化を目指して		
日本教職大学院協会シンポジウム		平成25年12月8日	教職大学院の更なる発展・拡充と質の向上		
和歌山大学教育学部初任者研修高度化モデル事業研修会での講演		平成26年4月4日	求められる教師像について		
中央教育審議会第71回教員養成部会での発表		平成26年6月18日	大学と教員委員会の養成・研修の分担・接続について		
和歌山市連合小学校長会夏期研修会での講演		平成26年8月4日	学校運営において管理職に求められるもの		
大分県教育委員会進学指導重点校学力向上推進会議での講演		平成26年8月29日	進学を主とする高等学校における発達の段階に応じたキャリア教育の推進		
中央教育審議会第81回教員養成部会での発表		平成27年4月28日	これからの学校教育を担う教員の在り方について		
経済連教育問題委員会企画部会での講演		平成29年5月24日	次期学習指導要領に求められる教員の資質・能力		
和歌山市校長会対策部研修会での講演		平成29年7月6日	これからの教員の育成の在り方について		
島根大学教育学部 現職教員研修会での講義		平成29年11月・平成30年10月	これからの教員に求められるもの		
教育再生実行会議高校改革WG会議発表		平成30年10月	高等学校におけるこれからの教員養成について		
白浜町校長会研修会での講演		平成30年11月	カリキュラム・マネジメントへの対応		
阪神地区私立大学教職課程研究連絡協議会での講演		平成30年12月	教員養成をめぐる		
奈良市教員高度人材育成研修での講演		令和元年11月	カリキュラム・マネジメントと教員の資質について		
和歌山県立教頭会での講演		令和元年12月	これからの高校教育について考える		
4 その他教育活動上特記すべき事項					
教育者表彰（文部科学大臣表彰）		平成28年11月			
II 研究活動					
著書（単著）					
書名	著者	総頁数	発行所	発行地	発行年月
高校と大学の人的交流	共著	35～41頁	和歌山大学教育学部紀要 教育科学		平成22年2月
教育の資質能力向上を図るための初任者 研修の高度化	共著	225～235頁	和歌山大学教育学部教育 実践センター紀要		平成25年9月
教員養成・研修における大学の役割につ いて	単著	34～39頁	関西教育行政学会教育行政 研究第44号		平成29年3月
『育成指標の機能と活用』校長の育成指 標の機能と活用上の課題	単著	63～82頁	独立行政法人教職員支援 機構		平成31年3月
校長研修のあるべき姿を考える	単著	3～24頁	独立行政法人教職員支援 機構		令和2年3月
中央研修における今後の校長研修の方向 性	単著	62～66頁	独立行政法人教職員支援 機構		令和3年4月
著書（共著・分担執筆）					
題目／書名	著者／編者	初（始）頁～終頁	発行所	発行地	発行年月
校長・教頭のリーダーシップとマネジメ ント術	共著	58頁～61頁	教育開発研究所		平成27年2月
「教育改革」を学校改善に生かす/月刊 教職研修	単著	32頁～33頁	教育開発研究所		平成28年4月
アクティブ・ラーナーを育てる学校	共著	94頁～103頁	学事出版		平成28年11月
本校のカリキュラム・マネジメント/実践 国語研究	単著	27頁～29頁	明治図書出版		平成29年3月
副校長・教頭の多忙にならない仕事術	共著	22頁～25頁	教育開発研究所		平成29年6月
校長の醍醐味～学校を動かし、若手を育 てる～/月刊高校教育	単著	32頁～35頁	月刊高校教育		平成31年4月
教育再生実行会議WGで議論されたこと /月刊高校教育	単著	40頁～43頁	月刊高校教育		令和元年7月

原著論文（審査機関を有する学術誌に掲載の論文に限る。学会抄録等は含まない。）						
題名	著者	誌名	巻	初（始）頁～終頁	発行年月	
総説						
題名	著者	誌名	巻	初（始）頁～終頁	発行年月	
その他（「症例報告」、「実践報告」、「研究ノート」等区分を記入）						
区分	題名	著者	誌名	巻	初（始）頁～終頁	発行年月
学会発表（「国際学会」、「国内学会（一般演題、シンポジウム、課題研究、講演等）」、「研究会」等区分を記入）						
区分	年月	学会名	演題名	場所	発表者名	
国内(シンポ)	平成28年12月	関西教育行政学会	教員養成・研修における大学・学問の役割の再検討	京都大学	岸田 正幸	
科学研究費等の取得状況						
科学研究費/その他の助成金/外部資金						
区分	種類	題目	代表・分担の別	期間	助成額（期間内の総額）	
特許						
特許名称	発明者/出願人	出願日/出願番号	公開番号	取得した場合 ⇒	公告・特許番号	国
III 加入学会および社会における活動						
期 間	内 容					
加入学会						
平成19年4月～現在に至る	日本教育行政学会					
平成29年4月～現在に至る	関西教育行政学会					
平成29年7月～現在に至る	全国大学国語教育学会					
社会的活動						
平成22年3月～平成31年3月	第5期～第9期中央教育審議会初等中等教育分科会教員養成部会 臨時委員					
平成26年5月～平成26年7月	中央教育審議会初等中等教育分科会教員養成部会教員の養成・採用・研修に関するワーキンググループ 主査代理					
平成28年4月～平成29年3月	和歌山県高等学校長会 会長					
平成28年4月～平成29年9月	近畿地区高等学校長会 会長					
平成29年7月～	和歌山大学教職大学院運営協議会委員					
平成29年7月～	和歌山県きのくに教員育成協議会委員					
平成29年7月～	独立行政法人教職員支援機構客員フェロー					
平成30年4月～	独立行政法人教職員支援機構評議員					
平成30年8月～平成31年4月	教育再生実行会議高校改革ワーキンググループ 委員					
令和2年4月～	和歌山県教育委員会学習支援員					
IV 管理活動						
期 間	内 容					
委員会活動						
特別プロジェクト活動						
V クラブ活動の指導業績						
1. 指導クラブ名	部	2. 役職	3. 部員数	人		
4. 現場指導の頻度	① ほぼ毎日 ② 週3日 ③ 週1日 ④ 現場指導はしていないが、計画や内容の指導 ⑤ 全く関与していない					
5. 合宿指導	年間合宿回数：	回	延べ日数：	日		
6. クラブの競技力向上への取り組み	①積極的に取組んでいる ②ある程度取組んでいる ③あまり取組んでいない ④全く取組んでいない					
7. クラブの教育及び部員の学習への取り組み	①積極的に取組んでいる ②ある程度取組んでいる ③あまり取組んでいない ④全く取組んでいない					
8. 部員の就職指導への取り組み	①積極的に取組んでいる ②ある程度取組んでいる ③あまり取組んでいない ④全く取組んでいない					

9. 年間の引率公式大会名	大会名	期間	場所
10. クラブ戦績 (全日本選手権8位以上、関西選手権4位以上、関西1部リーグ3位以上の団体・個人の戦績を記入して下さい。)			
開催期間	大会名	成績	場所
VI 賞罰 (職務に関する賞罰)			
年 月	受賞等機関名	内 容	備 考